

正しくお使いいただくために

本書では、930SH を本機と表記します。あらかじめご了承ください。
各機能の操作については、930SH 使い方ガイドをご参照ください。

ご使用時の注意事項

危険	<p>本機に使用する充電器および電池パックは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定品以外のもを使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂させる原因となります。また、充電器が発熱したり、故障・感電・火災の原因となります。
警告	<p>家庭用 AC コンセントに接続した AC アダプタに強い衝撃を与えないでください。プラグを家庭用 AC コンセントから抜くときは、ひねらずまっすぐに抜いてください。</p> <p>モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 視力障害の原因となります。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

TCAUZA089AFZZ
08L 142.9 TR MK ①

- 本機は、3G 方式と GSM 方式に対応しております。
- 約1ヶ月間、本機の電源を Off もしくは圏外にいた場合、ネットワーク自動調整の確認画面が表示されることがあります。ネットワーク自動調整を行わないと、本機のデジタルTV や本機で録画したTV番組の視聴、カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリなどを利用することができません。
- 回線の解約後は、電話や通信機能だけでなく、デジタルTV や録画したデジタルTV 番組の視聴、カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリなどを利用することができません。

- miniSD™、SD™は、SD Card Association の商標です。
- S!アプリ、ダブルナンバー、S!ともだち状況、S!一斉トーク、着デコ、S!メール、PCメールは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- ㊟は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- Bluetooth®は、米国 Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- ペールビューは、シャープ株式会社の登録商標または商標です。
- ソフトバンクの名称は日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

アウトカメラについて

- 本機は、カメラのレンズ前面にメカシャッター／NDフィルタを搭載しています。撮影中、本機に強い衝撃が加わるとカメラ保護のため、メカシャッター／NDフィルタが閉じ、画面が無表示になる場合があります。このときは、一度カメラを終了させ、再度カメラを起動すると復帰します。
- 本機を高温下で保管されていた場合など、カメラ周辺部の温度が高くなっているときは、カメラを起動できない場合があります。このような場合は、しばらくたってからご利用ください。
- カメラを連続動作させると、ボタンや電池カバーおよびカメラ周辺部の温度が上がりますが、故障ではありません。
- また、カメラを長時間連続使用してカメラ周辺部の温度が高くなった場合、カメラ保護のため、静止画／動画撮影中は告知メッセージ表示のあと動作終了、TV コール中は告知メッセージ表示のあと代替画像に切り替わります。このような場合は、しばらくたってからご利用ください。
- レンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。
- 柔らかい布などできれいにしてお使いください。
- 明るい場所で、撮影モードの長時間露光を「ON」にして撮影すると、撮影した画像が真っ白になりますので、ご注意ください。

電池残量表示について

- 本機は、以下の操作で電池残量表示を切り替えることができます。(ミニ電池表示)
- ▶「設定」▶●▶本体設定画面で「ディスプレイ設定」▶●▶「ミニ電池表示」
 ▶●▶表示形式選択▶●

残量

- 電池残量の目安を表示します。

FULL	LOW	%
充電完了 (スモールライト消灯)	電池レベル1以下	電池残量

残り時間

- 使用している状態で使用し続けた場合、電池レベル1になるまでの残り時間の目安を表示します。

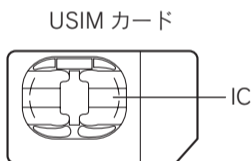
LOW	分
電池レベル1以下	残り時間 (--- 分と表示するときは計測中)

- パネル消灯状態から起動したときなどは、使用状態を反映するまでに時間がかかります。
- 充電中は、電池表示の背景がオレンジ色に変わり、残り時間は表示されなくなります。

- 「残量」、「残り時間」は目安であり、実使用を保証するものではありません。
- また、以下の状態になっても故障ではありません。
- 電池パック容量は、周辺温度の影響を受けます。また、充放電を繰り返すことによって、使用できる時間は短く、容量は少なくなっていく場合があります。このため、残量と残り時間は、実際に使用できる時間との間に誤差を生じることがあります。特に低温下では表示されている残り時間まで、使用できない場合がありますのでご注意ください。
- 電池パックの充電は、性能劣化を軽減するように制御されています。そのため、充電が完了しても残量は100%になりません。

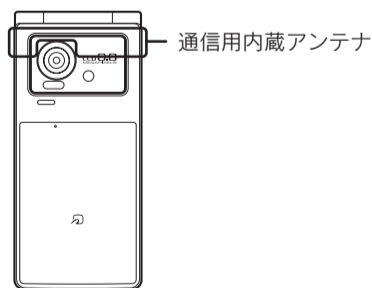
USIM カードについて (使い方ガイド P.74 ~ P.75)

- USIM カードのIC 部分に汚れなどが付着していると「USIM 未挿入です。電源 Off 後、USIM を挿入してください。」と表示されることがあります。このような場合は、USIM カードのIC 部を乾いた柔らかい布などできれいにしてください。USIM カードのIC 部を清掃しても前述のメッセージが表示される場合は、お買い上げいただいた「取扱店」または「ソフトバンクショップ」にご相談ください。
- 本機を落としたり、強い衝撃を与えると、「リフレッシュ」と表示され、待受画面に戻ることがあります。これは USIM カードが一時的に認識されなかったためで、故障ではありません。

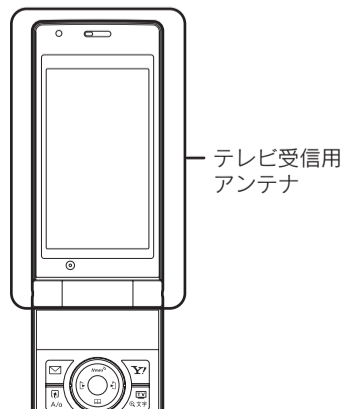


アンテナについて

- 本機には通信用のアンテナが内蔵されています。通信用内蔵アンテナ部分は、手で覆ったり、付近に金属を含むシールを貼ると感度に影響しますので、ご注意ください。



- 本機のテレビ受信用のアンテナは、オープンポジションにした上部分(ディスプレイ側)に内蔵されています。テレビを視聴するときは、オープンポジションにして受信感度のよい方向に向けてください。



ダブルナンバーについて (使い方ガイド P.42)

- ダブルナンバーとは、本機1台につき2つの回線(A回線/B回線:それぞれ別の電話番号とメールアドレス)を利用できるサービスです。ダブルナンバーの利用には、別途お申し込みが必要です。(有料)詳しくは、使い方ガイド P.42 の「ソフトバンクの便利なサービス」バーコードを読み取って、サイト先をご参照ください。
- ダブルナンバー利用時は、どちらか一方だけを利用する「Aモード」(A回線専用)／「Bモード」(B回線専用)と、2つの回線を同時に利用できる「デュアルモード」があります。
- AモードまたはBモード設定時は、利用しない回線での情報は表示されません。(アドレス帳やメールボックス、発着信履歴など)
- Bモードでは、機能の利用に制限があります。
 - ・インターネットは、B回線では利用できないため、操作中にA回線に切り替える必要があります。
 - ・S!ともだち状況/S!一斉トーク/着デコは、Bモードでは利用できません。(A回線に切り替えることもできません。)
- ダブルナンバー利用時に初期化すると、モードにかかわらずすべての設定/データがリセットされますので、ご注意ください。
- ダブルナンバー利用時に、メールフォルダ、チャットフォルダを削除すると、設定されていないモードのメールも削除されますので、ご注意ください。

電池パックの持ちと消耗軽減について

- 次のような使用や操作をされた場合は、電池パックの消耗が早いため、本機の利用可能時間が短くなります。
なお、電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

操作(例)

- 本機のポジションを頻繁に変更(オープン/クローズ)したとき
- カメラを連続使用したとき
- テレビの視聴や録画/再生をしたとき
- メール作成など連続したボタン操作を多くしたとき
- 音楽を再生したり、ボイスレコーダーを録音/再生したとき
- スポットライトなどを多く使用したとき

設定(例)

- パネル点灯時間やバックライトの点灯時間を長く設定したとき
- バックライトや画面を明るくなるよう調整したとき
- Bluetooth®機能を「On」(有効)にしているとき
- 赤外線通信機能を「On」(有効)にしているとき

- 次の設定を変更すると、電池パックの消耗を軽減できます。
ご使用にあわせた設定をおすすめします。

＜モーションコントロールに関する設定＞

- アクション設定：各設定を「Off」にすると「On」に比べて軽減できます。
 ● 「設定」▶ ● ▶ 本体設定画面で「モーションコントロール設定」
 ● ▶ 「アクション設定」▶ ● ▶ 動作選択▶ ● ▶ 「On」/「Off」▶ ● ▶

＜照明や表示時間に関する設定＞

- バックライト：点灯時間を短く、明るさを暗い設定にするほど軽減できます。
 ● ▶ 「設定」▶ ● ▶ 本体設定画面で「ディスプレイ設定」▶ ● ▶ 「バックライト」
 ● ▶ 「点灯時間/明るさ調整」▶ ● ▶ 「時間選択/明るさ選択」▶ ● ▶
- パネル点灯時間：点灯時間を短くするほど軽減できます。
 ● ▶ 「設定」▶ ● ▶ 本体設定画面で「ディスプレイ設定」▶ ● ▶ 「パネル点灯時間」
 ● ▶ ▶ 時間選択▶ ● ▶

＜サブディスプレイに関する設定＞

- サブディスプレイ：点灯時間を短くするほど軽減できます。
 ● ▶ 「設定」▶ ● ▶ 本体設定画面で「ディスプレイ設定」▶ ● ▶ 「サブディスプレイ」
 ● ▶ ▶ 「点灯時間」▶ ● ▶ 時間選択▶ ● ▶

＜映像に関する設定＞

- AVポジション：画面を暗く設定するほど軽減できます。
 テレビ視聴中に ☞ ▶ 「AV設定」▶ ● ▶ 「AVポジション」▶ ● ▶ 効果選択▶ ● ▶
- 映像設定：画面を暗く設定するほど軽減できます。
 テレビ視聴中に ☞ ▶ 「AV設定」▶ ● ▶ 「映像設定」▶ ● ▶ 「明るさ」
 ● ▶ ▶ 明るさ選択▶ ● ▶

モーションコントロールについて

- 本機は、傾きや動きを検出するモーションコントロールセンサーが搭載されています。本機を動かすことで、モーションコントロール操作することができます。

モーションコントロール操作例			
左に90度回転 縦横画面表示切替	ひっくり返す クイックサイレント	左または右に振る コンテンツ選択	手前または奥に振る 拡大/縮小

あらかじめ利用したい機能で、モーションコントロールが有効になるように設定しておく必要があります。

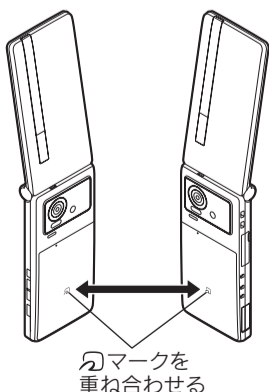
モーションコントロール操作を有効にする

- 「設定」▶ ● ▶ 本体設定画面で「モーションコントロール設定」▶ ● ▶ 「アクション設定」
 ● ▶ ▶ 動作選択▶ ● ▶ 「On」▶ ● ▶

- 縦画面表示から横画面表示に画面を切り替えるときは、左に回転させてください。右回転では切り替えることができません。
- モーションコントロールは、画面表示中にはたらく、パネルセーブと同時に無効になります。
- モーションコントロール操作時は、周りの安全を確認したうえで、本機をしっかりと握り、強く振りすぎない。人や物にあたり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

ICデータ通信について

- ICデータ通信を利用すれば、ICデータ通信対応携帯電話との間で、データを無線でやりとりすることができます。
- ICデータ通信をご利用の際は、受信側、送信側の携帯電話の☞マークを重ね合わせます。



- オプション品のイヤホンマイクやUSBケーブル、ACアダプタを装着しているときは、ICデータ通信はご利用になれません。

S!メールについて

- 受信したメールは、添付ファイルを含むメールの全文が自動的に受信されます。特に海外では、パケット定額サービスの対象外となり、通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。(本文の一部を受信して、必要なメールだけ全文受信することもできます。)

自動受信、添付ファイルに関する設定	
共通操作：☞ ▶ 「設定」▶ ● ▶ 「S!メール設定」▶ ● ▶ 下記の操作	
国内での利用時にS!メールを自動受信しない [手動受信(日本)]	「メール受信設定(日本)」▶ ● ▶ 「手動受信」▶ ● ▶
海外での利用時にS!メールを自動受信しない [手動受信(海外)]	「メール受信設定(海外)」▶ ● ▶ 「手動受信」▶ ● ▶ (※1)
添付ファイルを拡大表示しない[拡大表示設定]	「画像表示設定」▶ ● ▶ 「通常サイズ表示」▶ ● ▶ (※2)
添付ファイルの自動表示/再生を設定したい [添付ファイル自動表示]	「添付ファイル自動表示」▶ ● ▶ 「画像」/「サウンド」▶ ● ▶ 「On」/「Off」▶ ● ▶ (※2)
撮影/録音した添付ファイルを保存しない [添付ファイル送信時設定]	「添付ファイル送信時設定」▶ ● ▶ 「保存しないで送信」▶ ● ▶ (※2)

※1：「自動受信」のときは、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されます。通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。

※2：PCメールにも設定内容が反映されます。

自動受信するS!メールの種類を限定したい[指定自動受信]	
共通操作：☞ ▶ 「設定」▶ ● ▶ 「S!メール設定」▶ ● ▶ 「メール受信設定(日本)」/「メール受信設定(海外)」▶ ● ▶ 「指定自動受信」▶ ● ▶ 下記の操作	
種類を選ぶ(複数選択可)	メール種類選択▶ ● ▶ (☐/☑)▶ ● ▶ ☞
個別アドレスを登録する	「個別アドレス」▶ ☞ ▶ 番号選択▶ ● ▶ 宛先選択/入力▶ ● ▶ ☞
個別アドレスを削除する	「個別アドレス」▶ ☞ ▶ 番号選択▶ ☞ ▶ 「削除」▶ ● ▶ 「はい」▶ ● ▶ ☞
個別アドレスを全件削除する	「個別アドレス」▶ ☞ ▶ ☞ ▶ 「設定リセット」▶ ● ▶ 「はい」▶ ● ▶ ☞

PCメールについて

- PCメールアカウントを設定すると、パソコン用のアドレスのメールを本機で送受信できます。
- 次のような場合には、パケット通信料が高額になることがありますのでご注意ください。
 - データ量の多いメールを送受信するとき
 - 自動的にメールを受信するよう設定しているとき(「自動新着チェック」が「On」)
 - 新着チェックの間隔が短く設定してあるとき(新着メールがなくてもパケット通信料が発生することがあります。)
- 海外では、パケット定額サービスの対象外となります。PCメール設定で、新着チェック設定の「海外使用時」を「有効」にしたり、頻繁に新着メールをチェックすると、サーバーに新着メールがない場合でも課金されますので、ご注意ください。

本機でメモリカードデータを表示/再生できない場合

- パソコンで、データの保存場所を確認してください。下図のように、「PRIVATE」フォルダの中に「MYFOLDER」、「VODAFONE」の両方のフォルダが作成されている場合、本機では「VODAFONE」フォルダのデータを再生/表示できません。

PRIVATE	
MYFOLDER	再生/表示できる
VODAFONE	MYFOLDERが作成されている場合、再生/表示できない

この場合は、次の作業を行い、データを「MYFOLDER」内の指定フォルダへ移行する必要があります。

1. 別紙「ユーティリティソフトウェアについて」で案内しているURLにアクセスして、ユーティリティソフトウェアをダウンロードする。
 2. ユーティリティソフトウェア内の「メモリカード転送ソフト」を使ってデータを移行する。(一部移行できないデータもあります。)
- SD™メモリカード/miniSD™メモリカードスロット搭載のシャープ携帯電話から本機に機種変更した場合も、「メモリカード転送ソフト」でデータを指定フォルダに移行する必要があります。

その他機能について(使い方ガイド ☞ P.42、P.44、P.47)

- 着デコは、着デコ対応のソフトバンク携帯電話どうして利用できます。着信側の設定によっては、着信時に着デコファイルが再生されないことがあります。利用方法について詳しくは、使い方ガイド ☞ P.44、P.47をご参照ください。
 - お申し込みは不要です。
 - 着デコ対応のソフトバンク携帯電話で有効となります。
 - 着デコは、送信に成功したとき、発信者側に課金されます。
 - 著作権で保護されているファイルは、利用できません。
- 本機を使用中に ☞ を長押しすると、周りの人(正面以外)から画面表示を見えにくくすることができます。(ペールビュー)設定すると、画面の表示色が変わることがあります。詳しくは、使い方ガイド ☞ P.42のバーコードを読み取って、ご参照ください。